

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	公園・児童遊園管理(補修工事)					所管	都市づくり部 公園課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	昭和25年度	
		[小 柱]						[終了予定]	— 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立公園条例、東京都台東区立児童遊園及び運動公園条例					
	事業対象	一般区民等							
	事業目的	公園・児童遊園の遊具や施設等について必要な補修を行い、区民に安全で快適な憩いの場・遊びの場を提供する。							
	事業内容	遊具や施設等の定期安全点検の結果に基づき、必要な箇所について補修、取替、撤去等の工事を実施する。 ・点検結果による要措置公園数 26年度－33園、27年度－18園、28年度－16園							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	補修工事件数	件	150	173	182	155		
		安全点検実施公園	園	77	70	77	77		
	成果指標	定期点検要措置公園数の比率	%	20.0	47.0	23.0	20.7		
		決算額 (単位：千円)			69,182	69,618	80,342		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			18,930	16,051	20,493		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			50,553	59,920	26,429		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			18,630	9,699	53,914		
		総経費			88,113	85,670	100,836		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			88,113	85,670	100,836				
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	子どもから高齢者まで年齢を問わず利用できる公園・児童遊園は、安全性が第一であり、施設の老朽化、バリアフリー化等への対応について、補修工事の必要性は高まっている。						
	効率性	3	点検結果を基に優先度等を検討しながら、効率的に補修工事を実施している。						
	手段の適切性	3	定期安全点検と補修工事を一体的に進めることで、適切に事業を執行している。						
	目的達成度	4	要措置公園数を減少させ、安全・快適な公園・児童遊園の提供に努めている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
区民に安全・快適な公園・児童遊園を提供し続けるためには、安全点検と補修工事は必要である。									